

令和元年9月8日
今週のベストショット



青松園A 新町ウインズ 対 ソルトベイスターズ
三回表、逆転してからの新町ウインズ永淵選手の力強い満塁弾！

写真：三苫フレンズ 肥喜里 一征

青松園A 4ホームーの新町ウインズがコールドで勝利！

新町ウインズ (3勝3敗2分) 00733 13 藤田○-今林
ソルトベイスターズ (2勝6敗) 20001 3 酒井●、石井一大門

HR：泉、永淵、今林2 (新町ウ) 2BH：泉 (新町ウ)

新町ウインズからの攻撃。ウインズは初回、二番安藤選手が四球で出塁し、すかさずスチール。相手エラーの間に一死三塁のチャンスを掴むが、後続が倒れ無得点。ピンチを凌いだソルトベイスターズは初回、相手失策等から四番井浦選手がレフトへのヒットで一死満塁のチャンスを掴む。ここで六番荒尾選手がセンターへの2点タイムリーを放ち、先制に成功。ソルトベイスターズは幸先よく試合をスタートさせた。しかし、三回表新町ウインズの攻撃。無死1塁の場面、一番泉選手が右中間への大きな2ランを放ち同点とした。するとここで酒井投手が突然崩れる。4四死球で押し出しとなり逆転。また、この満塁の場面に六番永淵選手が右中間への満塁ホームランを放ち一気に7得点。この回、新町ウインズがビクイニングを掴んだ。新町ウインズは、続く四回にも三番今林選手の2ランと六番永淵選手のタイムリーで3点を追加。また、五回にも三番今林選手が本日2本目となる2ランを放ち、コールドゲーム成立の13点目を奪った。その裏、ソルトベイスターズは三番野口選手、四番井浦選手の連続安打と相手失策等で1点を奪い返すものの、後続が藤田投手をとらえきれずゲームセット。今日は、三回のビクイニングを掴んだ泉選手と永淵選手のホームラン、今林選手の2本のホームランが大きかった。

(記事・写真：三苫フレンズ 肥喜里 一征)



ソルトベスターズ先発の酒井投手。



2 安打の活躍を見た井浦選手。



一回裏、2 点タイムリーを放つ荒尾選手。



2 打点の活躍荒尾選手。



三回表、同点のツーランを放った泉選手。



三回表、満塁打を放つ永淵選手。



三回裏、センター前のボールに大ファインプレーのウインズ桐高選手。



四回表、レフトオーバーで一気にホームへ帰る今林選手。



四回表、足も見せる桐島選手。



四回表途中から登板した石井投手。



五回表、2ランHRを放った今林選手。



3失点完投のウインズ藤田投手。



本日2ホーマー4打点の大活躍ウインズ三番今林孝智選手。

青松園B マシンガン対バズーカ！！

三友クラブ（6勝3敗1分） 1 0 3 4 2 0 10 矢野○、柴田ー谷崎

奈多クラブ（5勝5敗） 0 0 3 6 0 0 9 馬場口●ー安河内

HR：江藤、安部、上野（奈多ク） 3BH：松尾、中内（三友ク） 2BH：矢野（三友ク） 盗塁：松尾（三友ク）

9月8日、晴天の青松園Bは三友クラブ先攻で試合開始となった。まず先頭の中内選手が四球を選ぶと、驚くべきことにセンターフライでタッチアップ、二塁を陥れる。この好機に四番谷崎選手がセンター前へ弾き返し、

初回は1安打で先制点を奪い取った。勢いづく三友クラブは、二回こそ三者凡退となったものの、三回には先頭の九番駄原選手がライト前ヒットで出塁する。しかしライトフライで一死後、次打者の打球は三塁ゴロ、併殺でチェンジと思われた瞬間、一塁への送球が逸れて打者走者が二進してしまう。ここは三番松尾選手がきっちりレフトへ運んで2点目を奪うと、四番谷崎選手は四球を選び、五番矢野選手が中越二塁打を放ってこの回3点を追加する。4点を先行された奈多クラブだが、徐々に重量打線が目覚ます。三回裏、三友クラブ先発の矢野投手から八番高瀬選手がライト前で出塁すると、九番今林（辰）選手も粘りを見せて出塁。一番今林（賢）選手の打球こそ中堅正面を突いたものの、二番江藤選手の打球はレフト線を破る3ランとなって1点差に詰め寄った。だが三友クラブも手を緩めない。四回裏、先頭七番福井選手がセンター前ヒットで出塁すると、八番山本選手の犠打で二進。九番駄原選手が投前内野安打、二死後二番秋吉選手の遊撃内野安打で満塁とする。ここで三番松尾選手が左中間を破る走者一掃の三塁打を放つと、続く四番谷崎選手もレフト前へ運んで、この回いっきに4点を奪い、再び点差を5点と突き放した。しかし、再び奈多クラブの重量打線が爆発したのは四回裏。五番安河内選手がセンター前ヒットで出塁すると、六番安部選手が豪快な柵越えをセンターに放つ。打線は下位に回るが、2四球を勝ち取り二死ながら一二塁として前打席で本塁打を放った二番江藤選手へ繋いだ。この場面で三友ベンチが動き、江藤選手へ申告敬遠。満塁策を選択したが、三番上野選手は意地の一撃が満塁本塁打となり、遂に試合をひっくり返してしまった。ただ今日の三友打線は本当に粘り強い。五回表に失策、内野安打で走者を溜めると、二死を取られたにも関わらず一番中内選手の三塁打で2点を奪い、再度試合の主導権を奪い返した。残り少ない時間での逆転を狙う奈多クラブは、各打者が豪快な打球を放つものの外野飛球となって得点に結びつけることが出来ない。疲労困憊の先発、馬場口投手も最終六回を無失点に抑えて味方の反撃を待ったが、最終六回裏に三友クラブは柴田投手を救援に送りこみ、奈多クラブの反撃を封じた。豪快な打球、勝負強い打撃という両チームのカラーに加えて、思わぬ失策、四球が得点に結びつく二転三転の好ゲームは、僅差で三友クラブの勝利となった。（記事：塩浜ジャガーズ 高嶺 信彦、写真：一ノ瀬 四恩）



奈多クラブ先発、馬場口投手。



タッチアップ成功、中内選手。



腰、大丈夫でしたか？



三友クラブ先発、矢野投手。



今期初ヒット、駄原選手。



追撃の本塁打、江藤選手。



三塁打を放つ松尾選手。



二打席連続安打、安河内選手。



勝ち越し三塁打を放つ中内選手。



4打数3安打1四球2打点、奈多クラブ谷崎選手。



本塁打を放った江藤選手、上野選手。



勝利に貢献した駄原選手、中内選手、谷崎選手。

青松園B パイレーツ、今季やっと初勝利！

和白新町パイレーツ（1勝6敗2分） 1 2 0 0 4 7 吉田○一大濱

雁の巣ライナーズ （3勝5敗） 1 0 1 0 2 4 有馬●一明瀬

HR：今泉（新町パ） 2BH：明瀬（雁の巣） 盗塁：小林（新町パ）

壮年ソフトボールの東区大会の関係で早めのプレイボールだった快晴の朝、気合十分な両チームの戦いの火蓋は切って落とされた。一回表パイレーツの攻撃は、一番今泉選手が四球で出塁すると、二番八坂選手のバントが守備のミスを誘い、一塁ランナーが生還し先制。その裏ライナーズの攻撃は一番国崎選手の意表のつくセーフティバントがこれも守備のミスを誘い、二番明瀬選手が送りバントを決め、三番正内のショートゴロの間に生還し、同点とする。二回表パイレーツの攻撃は、六番白岩選手がレフト前ヒットで出塁すると、四球等で二死満塁となり、ライナーズ先発有馬投手の制球が定まらず、2点連続で押し出し四球となってしまう。苦しい展開の中、三回表パイレーツの攻撃は、四球、エラーなどで一三塁となるが、ライナーズ有馬投手はこのピンチを空振り三振に打ち取り、追加点を与えず、粘りのピッチングをみせる。その裏ライナーズの攻撃は二死ながら二番明瀬選手がライト前に二塁打を放つと二番正内選手がレフト前タイムリーを放ち1点を返す。五回表、逃げ切りしたいパイレーツは、四球などで二死ながら満塁として、前の打席に脇腹に鈍い音のする死球を食らっている一番今泉選手が左中間へ満塁ホームランを放ち5点差とする。その裏なんとか先頭が出たいライナーズの攻撃は、代打久保田選手がセカンドエラーで出塁すると、エラーなどで二三塁をつくると四番宇野選手の一振りで2点を返すが、一歩及ばず。両チームとも、バントを確実に決めるなどの堅実さを見せたが、要所を締めたパイレーツに軍杯が上がった。（記事・写真：奈多サンデーズ 古賀 開）



ライナーズ先発の有馬投手。



パイレーツ先発の吉田投手。



一回表、相手のミス进行誘う絶妙なバント、八坂選手。



一回裏、すかさず意表をつくセーフティバントで出塁するライナーズ国崎選手。



三回裏、二死からライトへ二塁打を放つ明瀬選手。



一、三回裏に2打点をあげるライナース正内選手。



2本の送りバントを決めたパイレーツ白岩選手。



四回表、美しいセンター前ヒットを放つ八坂選手。



四回裏、しぶとくライトへヒットを放つ太田選手。



五回表、満塁で左中間へ完璧なHRを放つ今泉選手。



五回裏、代打で意地の出塁を魅せるライナース久保田選手。



五回裏、四番の一振りでも2点タイムリーを放つ宇野選手。